

野村通貨選択日本株投信 (ロシアルーブルコース) 年2回決算型

償還運用報告書(全体版)

第19期(償還日2022年10月11日)

作成対象期間(2022年5月24日～2022年10月11日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式	
信託期間	2022年10月11日をもちまして繰上償還いたします。(設定日2013年6月27日)	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるノムラ・マネー・マスター・トラストージャパン・ストック・バッシブ・インベストメント・ファンドのロシアルーブルクラス受益証券(以下「投資対象クラス受益証券」といいます。)および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、わが国の株式市場全体の動きを概ね捉えるとともに、各コースで定められた通貨への投資効果を追求することを目的として運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状態においては、投資対象クラス受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	投資対象クラス受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマール・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	投資対象クラス受益証券	わが国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
分配方針	野村マネー・マザーファンド	株式への投資は行ないません。
	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 込 配	み 金 騰 落 率				
	円 銭	円	%	%	%	%	百万円
15期(2020年11月24日)	12,508	10	15.6	0.0	—	98.7	99
16期(2021年5月24日)	15,344	10	22.8	0.0	—	98.8	111
17期(2021年11月22日)	17,550	10	14.4	0.0	—	98.7	126
18期(2022年5月23日)	22,099	10	26.0	0.0	—	98.6	55
(償還時) 19期(2022年10月11日)	(償還価額) 27,624.87	—	25.0	—	—	—	43

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円 銭	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
(期首) 2022年5月23日	22,099	—	%	0.0	—	98.6
5月末	20,209	△ 8.6	%	0.0	—	98.4
6月末	28,701	29.9	%	0.0	—	98.9
7月末	26,404	19.5	%	0.0	—	98.8
8月末	27,630	25.0	%	—	—	—
9月末	27,626	25.0	%	—	—	—
(償還時) 2022年10月11日	(償還価額) 27,624.87	25.0	%	—	—	—

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 22,099円

期末（償還日）： 27,624円87銭（既払分配金（税込み）：－円）

騰 落 率： 25.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2022年5月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

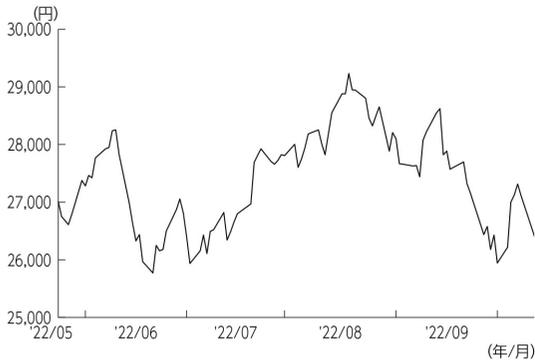
- ・実質的に投資している国内株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（株価変動損益）
- ・実質的に投資している国内株式からのインカムゲイン（配当収益）
- ・実質的に投資している為替取引からのキャピタルゲイン（またはロス）（為替変動損益）
- ・実質的に投資している為替取引からのプレミアム（金利差益）またはディスカウント（金利差損）

○投資環境

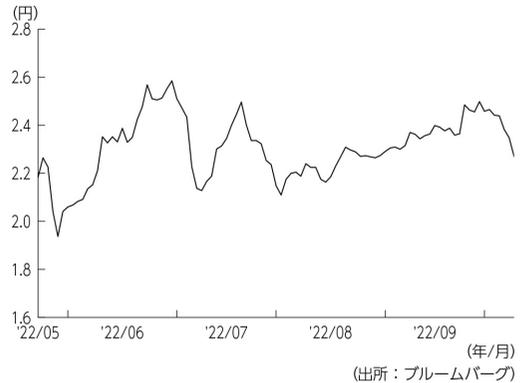
<国内株式市場>

当作成期首からの国内株式市場は、日米金利差の拡大などを受けて円安米ドル高が進行したことなどから上昇しました。2022年6月中旬以降は、欧米諸国の金融引き締めによる世界景気低迷への懸念などから下落しましたが、7月以降は、円安米ドル高進行による輸出企業の収益改善期待や、FOMC（米連邦公開市場委員会）においてパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が利上げペースの緩和を示唆したことで米国株式が大幅高となったことなどから概ね堅調に推移しました。8月下旬以降は、米国の金融引き締め局面の長期化観測が広がったことなどから下落しました。

<日経平均株価の推移>



<円/ロシアルーブルレートの推移>



○当ファンドのポートフォリオ

[野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）年2回決算型]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラストージャパン・ストック・パッシブ・インベストメント・ファンド ロシアルーブルクラス] および [野村マネー マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [ノムラ・マネージド・マスター・トラストージャパン・ストック・パッシブ・インベストメント・ファンド ロシアルーブルクラス] の受益証券への投資比率は、当作成期首から2022年8月中旬にかけては、概ね高位を維持しました。8月下旬以降は、信託終了（繰上償還）に向けて資金化を図るため、[ノムラ・マネージド・マスター・トラストージャパン・ストック・パッシブ・インベストメント・ファンド ロシアルーブルクラス] 受益証券への投資比率を段階的に引き下げました。[野村マネー マザーファンド] 受益証券は、8月下旬に全売却しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・ジャパン・ストック・パッシブ・インベストメント・ファンド ロシアルーブルクラス]

株式組入比率（株価指数先物を含む）は、当作成期首から当クラスの償還まで、概ね高位を維持しました。為替取引については、信託終了（繰上償還）決定後、円売りロシアルーブル買いのポジションを解消しました。

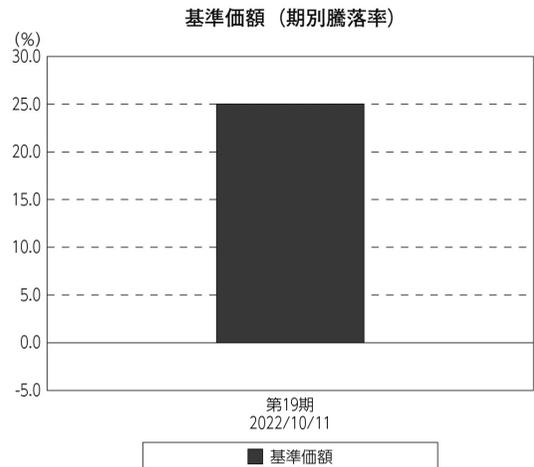
[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

◎設定来の運用経過



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時27,624.87円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり160円となりました。

設定来からの基準価額の主な変動要因は下記の通りとなります。

第1期から第18期（2013年6月27日～2022年5月23日）

実質的に投資している国内株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（株価変動損益）
 実質的に投資している国内株式からのインカムゲイン（配当収益）
 実質的に投資している為替取引からのキャピタルゲイン（またはロス）（為替変動損益）
 実質的に投資している為替取引からのプレミアム（金利差益）またはディスカウント（金利差損）

第19期（2022年5月24日～2022年10月11日）

実質的に投資している国内株式からのキャピタルゲイン（またはロス）（株価変動損益）
 実質的に投資している国内株式からのインカムゲイン（配当収益）
 実質的に投資している為替取引からのキャピタルゲイン（またはロス）（為替変動損益）
 実質的に投資している為替取引からのプレミアム（金利差益）またはディスカウント（金利差損）

なお、信託終了（繰上償還）決定後、信託終了（繰上償還）に向けて段階的に資金化を行なったため、上記要因による基準価額の動きは徐々に小さくなりました。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年5月24日～2022年10月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 3	% 0.013	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(0)	(0.000)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.000)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.013)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	3	0.014	
期中の平均基準価額は、26,114円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

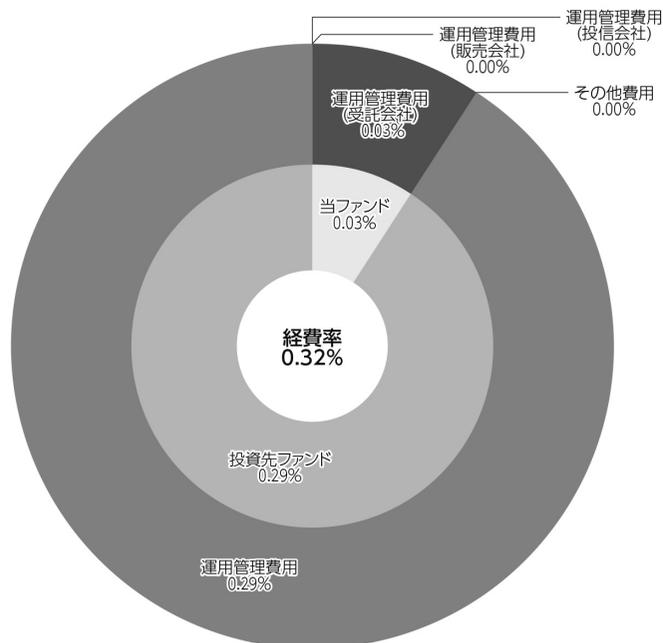
* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は0.32%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	0.32
①当ファンドの費用の比率	0.03
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.29

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月24日～2022年10月11日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラスト ジャパン・ストック・バシフ・インベストメント・ファンド ロシアルールクラス	口 —	千円 —	口 4,609	千円 69,017

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネー マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 13	千円 14

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月24日～2022年10月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2022年5月24日～2022年10月11日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 —	百万円 0	百万円 —	百万円 0	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

(2022年10月11日現在)

2022年10月11日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー ジャパン・ストック・パッシブ・インベストメント・ファンド ロシアルーブルクラス			口 4,609
合	計		4,609

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
野村マネー マザーファンド			千口 13

*単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月11日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 43,302	% 100.0
投資信託財産総額	43,302	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2022年10月11日現在）

項目	償還時
	円
(A) 資産	43,302,610
コール・ローン等	43,302,610
(B) 負債	124,080
未払信託報酬	123,304
未払利息	29
その他未払費用	747
(C) 純資産総額(A-B)	43,178,530
元本	15,630,313
償還差益金	27,548,217
(D) 受益権総口数	15,630,313口
1万口当たり償還価額(C/D)	27,624円87銭

(注) 期首元本額は25,224,598円、期中追加設定元本額は61,381円、期中一部解約元本額は9,655,666円、1口当たり純資産額は2,762487円です。

○損益の状況（2022年5月24日～2022年10月11日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,359
支払利息	△ 2,359
(B) 有価証券売買損益	8,746,514
売買益	8,746,514
(C) 信託報酬等	△ 124,051
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,620,104
(E) 前期繰越損益金	17,793,860
(F) 追加信託差損益金	1,134,253
(配当等相当額)	(11,001,665)
(売買損益相当額)	(△ 9,867,412)
償還差益金(D+E+F)	27,548,217

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年6月27日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年10月11日			資産総額	43,302,610円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	124,080円	
受益権口数	2,978,239口	15,630,313口	12,652,074口	純資産総額	43,178,530円	
元本額	2,978,239円	15,630,313円	12,652,074円	受益権口数	15,630,313口	
				1万円当たり償還金	27,624円87銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	67,503,101円	78,570,565円	11,640円	10円	0.1%	
第2期	56,198,407	58,530,471	10,415	10	0.1	
第3期	37,986,735	45,225,896	11,906	10	0.1	
第4期	406,593,779	517,529,686	12,728	10	0.1	
第5期	462,065,776	479,980,868	10,388	10	0.1	
第6期	590,709,012	465,609,447	7,882	0	0.0	
第7期	602,266,414	558,300,344	9,270	0	0.0	
第8期	1,430,687,616	1,646,556,771	11,509	10	0.1	
第9期	431,074,889	575,973,844	13,361	10	0.1	
第10期	316,713,151	423,968,145	13,387	10	0.1	
第11期	278,752,720	344,905,817	12,373	10	0.1	
第12期	258,724,900	326,229,270	12,609	10	0.1	
第13期	198,108,474	278,520,509	14,059	10	0.1	
第14期	91,389,103	98,980,278	10,831	10	0.1	
第15期	79,769,787	99,775,860	12,508	10	0.1	
第16期	72,486,652	111,224,063	15,344	10	0.1	
第17期	72,266,638	126,826,960	17,550	10	0.1	
第18期	25,224,598	55,744,220	22,099	10	0.1	

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	27,624円87銭
----------------	------------

○お知らせ

①信託財産留保額について、廃止をする所要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2022年9月6日>

②信託報酬率について、年0.649%（税抜年0.59%）から年0.0341%（税抜年0.031%）へ引き下げる所要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2022年9月6日>